

# 2013 年度事業報告

公益財団阿蘇グリーンストック

## 一、各事業報告

### 1 自然保全事業（公1）

#### 【草原保全活動】

##### （1）野焼き・輪地切り支援活動

秋の輪地切り支援活動及び春の野焼き支援活動について夜峰（南阿蘇村、80名予定）の野焼きが中止となりましたが、それでも年間で延べ2,216名もの参加がありました。

残念ながら天候で中止となり参加できなかったところもありましたが、募金活動及び県の取り組みなども影響して企業等6団体より活動支援の申込みを頂きました。

（シス研、アネシス、伊藤園、第一信金、ソラシドエア、九電）

##### ① 輪地切り・輪地焼き支援活動期間 2013年9月1日～2014年3月

秋の輪地切りは58カ所で1,196名の参加がありました。また、2014年3月にも輪地切りの支援活動が実施されました。

<別冊資料集1ページ参照>

##### ② 野焼き支援活動期間 2014年2月中旬～4月上旬

春の野焼き・輪地切り支援活動は、新しく南小国の2カ所（山鳥川牧野、吉原自治会）から支援要請があり、また西湯浦の野焼き再開のための防火帯作りもあったことから昨年より11カ所増の66カ所で延べ1,020名の参加がありました。

今回活動の様子としては、2月の初心者研修で野焼き体験実習が出来なかったこともあり例年よりも多くの初心者の方に参加していただきました。また、雪が多く中止の連絡を取った方は延べ1,000名以上に上りました。

<別冊資料集2ページ参照>

##### （2）研修会の開催等

野焼き・輪地切り支援活動を安全に進めて行くために、数回に亘る安全講習会、リーダー全体会、初心者研修会の実施などに取り組んできました。またリーダー全体会のもとに運営委員会を設置し、ボランティア活動の充実に向けて協議しました。

ボランティア活動を円滑に進めるために開催した主な会議・研修会は下記のとおりです。

##### ① 野焼き支援ボランティアリーダー全体会の開催

第1回 (2013.4.20) 参加者 50名

第2回 (2013.8.24) 参加者 38名

第3回 (2013.12.14) 参加者 36名

第4回 (2014.2.1) 参加者 42名

② 刈払機安全講習会の開催

第1回 (2013.9.15) 参加者 13名

第2回 (2013.9.21) 参加者 42名

③ 野焼き支援ボランティア初心者研修会の開催

第1回 (2014.2.8、2.9) 参加者 98名

第2回 (2014.2.15、2.16) 参加者 64名 (雪の為 28名キャンセル)

④ リーダー養成研修会

第1回 (2014.1.25) 参加者 2名

⑤ 輪地切り研修会 (県草原ボランティアリズム事業)

10月 5日 村山牧野 (高森町) にて、福岡方面からの参加者への研修

11月 16日 夜峰山 (南阿蘇村) にて、熊本県内からの参加者への研修

⑥ 火引き研修会 (県野焼き後継者育成事業)

2月 4日 講習会 (阿蘇市方面) 参加者 50名

2月 6日 講習会 (南阿蘇村方面) 参加者 16名

3月 4日 火引き実習 参加者 30名

(3) ボランティア宿泊支援

① ボランティアのゆたっと村宿泊に関しては低価格にて提供し、遠方より参加していただけるようにしています。内訳は以下の通りです。

4月、10月～3月の冬季利用者 (光熱費、灯油代含む)

600円 (村民価格) × 28名 (延べ人数) = 16,800円

800円 (会員価格) × 127名 (延べ人数) = 101,600円

5月～9月の利用者

500円 (村民価格) × 16名 (延べ人数) = 8,000円

700円 (会員価格) × 56名 (延べ人数) = 39,200円

合計 227名 (延べ人数) = 165,600円

【森づくり活動】

(1) 下記の5社と協力し、森づくり活動 (植林地の下草刈り) に取り組みました。富士通及び本山設備に於いては、阿蘇森林組合に委託し事前の下草刈り作業をお願いしました。

① 南九州コカ・コーラ (現コカ・コーラウエスト) 阿蘇市 参加者 54名

② 富士通 西原村 雨天中止

③ 本山設備 西原村 参加者 35名

- ④ 白鷺電気 西原村 参加者 70 名  
 ⑤ YMCA (コカ・コーラ植林地の下草刈り活動) 阿蘇市 参加者 26 名

**【普及啓発活動】**

- ① 「草原だより」を発行し、個人・団体会員へ活動の報告を含めた情報発信を行いました  
 (年4回：56、57、58、59号)
- ② ホームページの随時更新により、一般の方へ情報発信を行いました。
- ③ ボランティア交流のためのホームページに「野ボラの広場」を開設し、掲示板設置などにより一般の方(特に若い世代)へも情報を発信して活動への参加の促進を図りました。
- ④ 阿蘇地域の世界農業遺産認定の影響もあり、インドネシア、石川県珠洲市議会、沖縄県中城村の視察研修の受け入れを行い、草原保全の様子について講演をしました。
- ⑤ RKK 草原再生学習バスツアーに協力し、参加者へのトラスト地の見学及び草原保全についての普及啓発活動をしました。

※ 公1の事業収支に関しては以下の通りです。

科目	金額	備考
活動会員受取会費	1,771,100	野焼きボランティア会費 3,000 円 ×563 名=1,689,000 円、1,500 円 ×54 名=81,000 円(家族会員)、 1,100 円(差額徴収)
自然保全事業収益	9,123,721	初心者研修、機関誌購読、県立大、 下草刈り、県事業、環境省
ゆたつとむら利用事業収益	165,600	ボランティア活動時の宿泊費
受取民間助成金	8,382,700	阿蘇草原再生募金助成金(600 万) 大成建設、阿蘇市都市農村交流支 援(1,882,700 円)
受取寄付金	2,722,626	個人 3 万、草原ハンバーグ 76 万 いろはす 68 万、牧野 11 万 企業 106 万、エコポイント 8 万
雑収益	288,832	クオカード、難燃服貸与・斡旋
収入合計	22,454,579	

人件費計	10,236,090	
物件費計	14,662,840	
支出合計	24,898,930	

(収入) 22,454,579 円 - (支出) 24,898,930 円 = △2,444,351 円

※ 参考

(野焼き事故について)

・野焼き事故のその後の様子については、遺族の方との示談が成立し3月末には弔慰金の支払いも終わりました。また、慰霊碑を建立し4月7日を慰霊の日(ボランティア活動は行わない)と名付け、遺族の方も参列して合同慰霊祭を行いました。

**2 自然体験・農業体験学習事業(公2)**

(1) 農村体験型修学旅行受入事業(ファームステイ)

昨年につき、阿蘇市、南小国町、南阿蘇村、そして新しく高森町を加えて約175軒の受け入れ農家の方々と共に、安全講習会・衛生講習会を経て小学・中学・高校生の修学旅行受け入れ体験事業に取り組んできました。受け入れ中に生徒の発熱などの対応はありましたが、体験や民泊先での大きな事故はありませんでした。

民泊での受け入れは17校2,090名の受入があり、民泊と民泊先での体験を盛り込んだ長時間滞在型が増加の傾向にあります。各家庭での受入は多いところで11回の受け入れをしていただきましたが、地区別では阿蘇市(登録73軒)で1,019名、南小国町(登録32軒)で521名、南阿蘇村(登録54軒)で458名、そして新しく高森町(登録16軒)で92名の受入となり地域への経済効果と活性化に向けて貢献できたと言えます。

	実施日	県	学校名	受入人数
1	4月13日	香川県	香川大学教育学部附属坂出中学校	121
2	4月18日	香川県	坂出市立東部中学校	74
3	4月18日	香川県	多度津町立多度津中学校	169
4	4月19日	香川県	三豊市立高瀬中学校	141
5	4月26日	香川県	坂出市立坂出中学校	146
6	5月1日	香川県	坂出市立白峰中学校	188
7	5月9日	香川県	丸亀市立南中学校	307
8	5月11日	大阪府	大阪市立瓜破 <sup>うりわり</sup> 西中学校	123
9	5月13日	香川県	三豊市立豊中中学校	107
10	5月16日	神奈川県	横浜市関東学院六浦高校	42
11	5月16日	大阪府	大阪市立梅香中学校	162
12	5月25日	大阪府	大阪市立新豊崎中学校	84
13	6月4日	兵庫県	神戸市立星和台中学校	105
14	7月8日	奈良県	奈良高校	82

15	9月12日	長崎県	佐世保市立天神小学校	63
16	11月13日	広島県	似島学園中学校	10
17	12月3日	広島県	広島市立段原中学校	166
	計			2090

(2) 環境教育及び農業体験事業

草原再生協議会及び青少年交流の家との連携により「草原キッズ」で阿蘇市内の小学生に草泊まり作り、火消し棒作り、野焼き体験について協力をしました。また、桜木中1年生の輪地切り体験を実施しました。

その他、酪農体験等の各種体験を含め9件、計1,115名の受け入れを行いました。

1	4月25日	東京都	東京都立王子総合高校	73
2	5月14日	大阪府	大阪市立城東中学校	190
3	5月19日	大阪府	大阪市立花乃井中学校	153
4	5月29日	大阪府	大阪市立新北野中学校	104
5	8月21日	福岡県	第5回ルミエール夏のキャンプ	30
6	9月13日	長崎県	長崎市立大浦小学校	96
7	10月16日	大阪府	大阪府立牧野高校	20
8	11月10日	熊本市	桜木中学校	199
9	2月～3月	阿蘇市	阿蘇市内小学校5校	250
	計			1,115

(3) ゆたっと村での体験事業

修学旅行生、地元団体など下記体験企画の受け入れを行いました。また、村づくり委員会を設置していますが、施設の整備や体験企画の準備など協力していただきました。

- ① こんにゃく作り体験
- ② 竹とんぼ、マイはし、とうきび人形作り
- ③ もちつき、どんどや

公2の事業収支に関しては以下の通りです。

科目	金額	備考
村民受取会費	180,000	村民会費(3,000円×60名)
ゆたっと体験事業収益	116,800	竹箸づくり、こんにゃく作り等
ファームステイ体験事業 収益	7,288,081	小中高民泊・体験受け入れ
雑収益	188,215	保険給付金他
収入合計	7,773,096	

人件費計	4,363,790	
------	-----------	--

物件費計	3,465,154	
支出合計	7,828,944	

(収入) 7,773,096 円 - (支出) 7,828,944 円 = △55,848 円

### 3 調査・研究事業（公3）

北外輪地区湿地に於ける生物多様性保全実証事業に取り組んできました。

(環境省からの委託事業)

イ. 草刈と刈草の運び出しによる希少植物の保全実証試験

H25年8月7日、8日、29日に井手湿地での植生調査・草刈と運び出し

H26年3月下旬 ワクド池の輪地切り・野焼き及び植生調査

ロ. 専門家委員会の開催他

H25年7月とH26年3月(\*12日)の2回の専門家委員会を開催し、これまでの経過報告と今後の調査に向けて検討しました。

公3の事業収支としては下記の通りとなりました。

科目	金額	備考
事業収益	1,851,644	環境省生物多様性実証事業
収入合計	1,851,644	

人件費計	1,198,491	
物件費計	1,633,416	
支出合計	2,831,907	

(収入) 1,851,644 円 - (支出) 2,831,907 円 = △980,263 円

### 4 あか牛オーナーへのあか牛肉販売事業（収1）

① あか牛オーナー登録

あか牛オーナー（30万円）に対する特典として、年間6万円分のあか牛肉を5年間提供する事業です。

(一般オーナー)

平成24年度末オーナー数 33名（あか牛 33頭）

平成25年度新規オーナー数 2名（あか牛 2頭）

契約満了 14名（あか牛 14頭）

平成25年度末オーナー数 21名（あか牛 21頭）

(肥後銀行団体オーナー) 平成23年契約後変動なし

平成24年度末オーナー数 196名（あか牛 42頭）

受入牧野のエリアに関しては、南阿蘇畜産農業協同組合の協力もあり阿蘇市、南阿蘇村、高森町に及んでいます。また、オーナー代表者会議を年2回、名前書き交流会を年2回開催しオーナー制度の運営及びオーナーと受入農家との交流を図りました。

## ② あか牛肉販売

あか牛オーナーを対象にあか牛肉を販売する事業です。

事業収益内訳は以下の通りです。

	一般オーナー	肥後銀行オーナー
オーナー料	6万円×35名=210万円	
あか牛肉販売	1,310,180円	2,520,000円
計	3,410,180円	2,520,000円

\*オーナーは30万円を最初に支払うが、前払金として計上し、毎年6万円を5年に亘って事業収益に繰り入れて計上している。

収1の事業収支は以下の通りです。

科目	金額	備考
活動会員受取会費	102,000	2,000円×33名(一般) 1,000円×36名(農家)
事業収益	5,930,180	
収入合計	6,032,180	

人件費計	229,218	
物件費計	5,192,682	
支出合計	5,421,900	

(収入) 6,032,180円 - (支出) 5,421,900円 = 610,280円

## 5 食事提供及び農産物の販売等事業(収2)

- ① ゆたっと村での宿泊、食事サービスを団体や個人に提供しました。
- |            |          |
|------------|----------|
| 宿泊、施設利用    | 223,100円 |
| バーベキュー等の提供 | 221,600円 |
- ② 農産物販売事業
- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 農産物販売(ブルーベリー、栗、しいたけ) | 344,250円 |
| もち販売等                | 154,150円 |

12月より職員体制からパート体制に変更し人件費を削減しました。  
事業収支は次の通りとなりました。

科目	金額	備考
事業収益	943,100	
雑収入	12,030	デコボン販売手数料
収入合計	955,130	

人件費計	154,847	
物件費計	554,101	
支出合計	708,948	

(収入) 955,130 円 - (支出) 708,948 円 = 246,182 円

## 6 受託調査事業(収3)

阿蘇草原再生野草地環境保全計画調査事業(環境省(通称牧野カルテ))

今年度は6月の入札が不調に終わり9月の入札で財団が受託し、宮坂牧野(阿蘇市)、西湯浦牧野(阿蘇市)、吉田牧野(南阿蘇村)の3ヶ所の牧野組合の野草地環境保全計画調査事業に取り組んできました。また西湯浦牧野においては野焼き再開もあり地元との調整に大変苦慮したところです。

事業収支としては下記の通りとなりました。

科目	金額	備考
事業収益	9,435,000	
収入合計	9,435,000	

人件費計	4,374,860	
物件費計	4,816,718	
支出合計	9,191,578	

(収入) 9,435,000 円 - (支出) 9,191,578 円 = 243,422 円

## 二. 2013年度収支決算報告

全事業の収支としては

(収入) 53,568,224 円 - (支出) 53,610,929 円 = △42,705 円

の赤字決算ですが、評価損益 326,000 円を加えると 283,295 円の黒字決算となりほぼ予算通りと言えます。

また、野焼き事故に伴う弔慰金 5,583,824 円及び弁護士費用 1,000,000 円の合計 6,583,824 円は経常外費用にて計上してあります。